

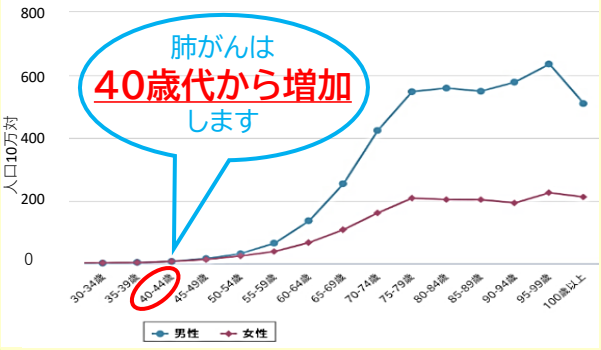
検診フレンズ
ハイハイブラザーズ

肺がんを早く見つけたい

肺がんはどんな病気？

肺がんは、気管支や肺胞の細胞が何らかの原因でがん化したものです。
早期の段階では、症状が見られないことも多く、進行して初めて症状が出ることがあります。

①年齢階級別罹患率
【肺2023年】

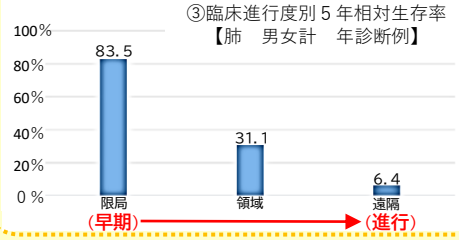


②全国の部位別がん死亡数
【肺2024年】

1位	2位	3位
肺がん	大腸がん	胃がん

がんによる死因
第1位

③臨床進行度別５年相対生存率
【肺　男女計　年診断例】



しかし、肺がんは、早期の段階で見つかると、5年生存率が、8割以上あり、**早期発見が重要**です。

①②③参考文献：国立がん研究センター　がん情報サービス　がん統計

こんな方は、肺がんに要注意！

□たばこを吸う

たばこの煙に含まれる有害な物質は、たばこを吸うとすぐに肺に届き、血液を通して全身の臓器に運ばれDNAに傷をつけるなどしてがんの原因になります。
たばこを吸う人は、吸わない人と比べて男性は約4.4倍、女性は約2.8倍　肺がんになりやすい！
周囲に流れるたばこの煙を吸うこと（**受動喫煙**）でも**2～3割危険性を高めます**。
※加熱式たばこも、がんになるリスクが科学的に「安全」とは確認されていません。



□過去にアスベスト等の有害物質に暴露した経験がある

石綿（アスベスト）による肺がんは、肺細胞に取り込まれた石綿繊維の主に物理的な刺激により肺がんが発生すると言われています。

□慢性閉塞性肺疾患・間質性肺炎の既往がある

慢性閉塞性肺疾患（COPD）の主な原因は、長年の喫煙であり、同時に肺がんのリスクも高くなります。
また、間質性肺炎の合併症には、肺がんがあり、発生率は、10～30%程度と言われています。

□ 野菜・果物を食べない

野菜や果物をとることで、がんになるリスクが低くなる可能性があります。

早く肺がんを見つける方法

年に1回、肺がん検診を受ける

※要精密検査となった方は、必ず精密検査を受けましょう！

大津市がん検診等のご案内

大津市がんに関する情報サイト

大津市保健所　健康推進課

令和8年8月作成